

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）の
補填金単価について

【平成30年10・11・12月分】

平成30年10・11・12月に販売された交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成28年3月25日付け27農畜機第5583号）第6の9及び附則10の補填金単価については、下記のとおりです。

なお、平成30年10・11月に販売された交付対象牛に適用する同要綱附則10の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補填金単価の差額となります。

記

肉専用種	
販売月	
平成30年10月確定値 (概算払)	94,700 (90,900)
平成30年11月確定値 (概算払)	40,500 (37,100)
平成30年12月確定値	0

注1：平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。

注2：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。

注3：概算払は配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。ただし、控除した額が1,000円未満の場合は概算払を行いません。

注4：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の補填金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記のホームページで公表します。

<http://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin.html>

連絡先

価格対策部 価格対策課
担当：森山、平野
電話：0852-21-4421

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【平成30年12月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,311,303
生産コスト (B)	1,280,935
差額 (C) = (A) - (B)	30,368
補填金単価 (D) = (C) × 0.9	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,311,303
主産物価格 ① = a × b	1,301,184 ※
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,592 ※
枝肉重量 (kg) b	502 ※
副産物価格 ②	10,119
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,280,935
物財費 ③	1,172,026
もと畜費	810,813 ※
飼料費	285,110
流通飼料費	283,487
麦類	11,897
とうもろこし	11,691
ふすま	11,312
かす類	7,697
配合飼料	196,352
稲わら	23,418
その他	21,120
牧草・放牧・採草費	1,623
敷料費	11,756
光熱水料及び動力費	12,458
その他の諸材料費	161
獣医師料及び医薬品費	10,352
賃借料及び料金	5,100
物件税及び公課諸負担	4,952
建物費	12,467
自動車費	7,043
農機具費	9,854
生産管理費	1,960
労働費 ④	84,306
家族	78,048 ※
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,256,332
支払利子 ⑥	13,768
支払地代 ⑦	542
と畜経費 ⑧	10,293

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

※ 県独自に算定を実施。

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【平成30年10月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,175,223
生産コスト (B)	1,280,473
差額 (C) = (A) - (B)	△ 105,250
補填金単価 (D) = (C) × 0.9	94,700

粗収益 (A) = ① + ②	1,175,223	
主産物価格 ① = a × b	1,165,104	※
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,349	※
枝肉重量 (kg) b	496	※
副産物価格 ②	10,119	
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,280,473	
物財費 ③	1,171,239	
もと畜費	810,813	※
飼料費	284,549	
流通飼料費	282,926	
麦類	11,687	
とうもろこし	11,679	
ふすま	11,238	
かす類	7,739	
配合飼料	195,925	
稲わら	23,628	
その他	21,030	
牧草・放牧・採草費	1,623	
敷料費	11,756	
光熱水料及び動力費	12,264	
その他の諸材料費	161	
獣医師料及び医薬品費	10,352	
賃借料及び料金	5,100	
物件税及び公課諸負担	4,952	
建物費	12,442	
自動車費	7,036	
農機具費	9,854	
生産管理費	1,960	
労働費 ④	84,306	
家族	78,048	※
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,255,545	
支払利子 ⑥	13,768	
支払地代 ⑦	542	
と畜経費 ⑧	10,618	

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

※ 県独自に算定を実施。

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【平成30年11月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1, 235, 721
生産コスト (B)	1, 280, 751
差額 (C) = (A) - (B)	△ 45, 030
補填金単価 (D) = (C) × 0.9	40, 500

粗収益 (A) = ① + ②	1, 235, 721	
主産物価格 ① = a × b	1, 225, 602	※
枝肉市場価格 (円/kg) a	2, 466	※
枝肉重量 (kg) b	497	※
副産物価格 ②	10, 119	
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1, 280, 751	
物財費 ③	1, 171, 655	
もと畜費	810, 813	※
飼料費	284, 837	
流通飼料費	283, 214	
麦類	11, 792	
とうもろこし	11, 679	
ふすま	11, 275	
かす類	7, 722	
配合飼料	196, 138	
稲わら	23, 511	
その他	21, 097	
牧草・放牧・採草費	1, 623	
敷料費	11, 756	
光熱水料及び動力費	12, 373	
その他の諸材料費	161	
獣医師料及び医薬品費	10, 352	
賃借料及び料金	5, 100	
物件税及び公課諸負担	4, 952	
建物費	12, 454	
自動車費	7, 043	
農機具費	9, 854	
生産管理費	1, 960	
労働費 ④	84, 306	
家族	78, 048	※
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1, 255, 961	
支払利子 ⑥	13, 768	
支払地代 ⑦	542	
と畜経費 ⑧	10, 480	

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

※ 県独自に算定を実施。

(参考2)

主産物価格及びもと畜費の算定

1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

【算定に用いる卸売市場】

東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場、大阪市中央卸売市場、姫路市食肉地方卸売市場、西宮市食肉地方卸売市場、広島市中央卸売市場

2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

島根中央家畜市場、島根西部家畜市場、鳥取県中央家畜市場、全農岡山県本部総合家畜市場、南部家畜市場、今帰仁家畜市場、全農広島県本部三次家畜市場、伊江家畜市場、千葉家畜市場